

杉並農人

Suginami Nōjin

第5号





杉並区の農業 DATA

- ・農家戸数：142戸 ※平成29年4月現在
- ・農地面積：44.11^{ヘクタール} (441,100㎡) ※平成29年4月現在
※農地のある区部11区で5番目の農地面積
※野菜・果樹の他、植木・切り花等の栽培も多い
- ・野菜の生産量ベスト3 (平成26年度)
 - 1位 トマト …………… 90トン(90,000kg)
 - 2位 ダイコン …… 84トン(84,000kg)
 - 3位 ナス …………… 79トン(79,000kg)
- ・果物の生産量ベスト3 (平成26年度)
 - 1位 柿 …………… 11トン(11,000kg)
 - 2位 キウイフルーツ 5トン(5,000kg)
 - 2位 栗 …………… 5トン(5,000kg)

杉並は農家が素敵だ。

杉並には、地域の人たちとの「ふれあい」を大切にする農業者がいます。
学校給食に新鮮な地元野菜を届けて子供たちの「食育」に一役買い、
収穫体験などを行って都市農業の「今」を伝えています。
農産物直売所や即売会では、自慢の品を威勢良く販売する声を響かせています。
杉並区の農地面積は、23区内で5番目の広さとなります。
都会でがんばる杉並の農業者を“杉並農人”と呼び、紹介してまいります。

仲間がいるから、 杉並で農業を続けられる

京王線が見える畑で

京王線・芦花公園駅から徒歩約5分の畑に、農作業をしている細瀬良成さんを訪ねた。広い農地の向こう側に線路があり、京王線が行き交う風景の中、電車の走る音をBGMに、オクラの入ったカゴを抱えた細瀬さんが畑の奥から歩いてきた。ほかに、トウモロコシやズッキーニ、キュウリなどを収穫していたという。「野菜はすぐに大きくなるから、一日でも作業を休むと食べ頃を逃してしまうんですよ。あ、このトウモロコシは、そろそろいいかな」。野菜の出来具合を見ながら、細瀬さんは日焼けした快活な笑顔で

説明してくれた。

細瀬さんは、上高井戸で江戸時代から続く農家の15代目。東京農業大学で農業経済を学び、卒業後すぐに、父・彰徳さんの後継者として農業を志した。現在は、杉並区と世田谷区にまたがる住宅街で、計約1ha(10,000㎡)の農地を経営。4か所の畑と2棟のハウスで、約30種類の野菜とレモンやキウイフルーツなどの果樹を栽培している。自宅前にある自販機式の直売所で、毎日、旬の野菜や果物を販売しており、特に、採れたての枝豆やトウモロコシ、みずみずしいトマトなどが人気商品だという。

給食には、一番良くできた 野菜を届けたい

3人の小学生の親でもある細瀬さんが、今、特に力を入れているのが学校給食への野菜の供給だ。「4人の仲間と共同して、区内の小中学校に給食用の野菜を納めています」。特にコマツナ、ニンジン、タマネギなどの定番野菜は、毎日のように需要があるが、現在は6枚にキャベツ、白菜、ダイコン、トウモロコシなど、季節毎にバラエティに富む野菜を届けている。

細瀬さんが給食向けの野菜で心がけているのは、「自分が作った中で、一番良い



細瀬 良成

昭和48年生まれ。東京農業大学を卒業後、平成8年に父・彰徳さんの後継者として就農。上高井戸で江戸時代から続く農家の15代目にあたる。現在は、妻・美幸さん、母・節子さんと、4か所で計約1ha(10,000㎡)の農地を経営。平成28年~29年度、区内の若手農業者のグループ「杉並区グリーンクラブ」の会長を務めている。

直売所／杉並区上高井戸1-17-9

※コインロッカー式の自販機を設置。千円札・五百円玉の両替可



1.自宅前の直売所。朝採りのトマト、トウモロコシ、キュウリ、ズッキーニ、枝付きの枝豆など、季節毎に旬の野菜が並ぶ。

2.直売所には細瀬家のお子さんたちが描いた野菜の紹介イラストが貼られている。ニコニコ笑顔の野菜たちが、お客さんを迎えてくれる。

野菜を子供たちに届ける」ということ。その日の収穫で、最も品質の良いものを選んで納入している。また食育の観点から、味覚が育つ子供時代に、それぞれの野菜が本来持つ味わいを知ってほしいと考えている。「例えばニンジンでいうと、香りが強い昔ながらの小ぶりの品種にこだわっています。質より量でいいなら、加工向けのニンジンの中には、500mlのペットボトルくらいのサイズに育つ大味な品種もあります。でも、毎日のように給食に使用されるポピュラーな野菜だからこそ、子供たちにニンジンが本来持つ美味しさを届けたいのです」。4人の仲間それぞれが助け合って、「給食向けにより良い野菜を」と日々

努力しているそうだ。

仲間がいるから、続けられる

細瀬さんは、将来を見据えた営農計画をもつ農業者として、平成28年に杉並区が創設した「認定農業者」(*)に認められた。「小さい頃から畑を手伝い、中学2年生くらいのときには、自然と農業をやろうと思っていました。就農して約20年、親父から本格的に引き継いで10年ほどになりますが、まだまだ勉強中です」と謙虚に語るが、次代の杉並農業をけん引する若き担い手の一人だ。平成28年度からは、区内の若手農業後継者で作る「杉並区グリーンクラブ」の会長(任期2年)を務め、メンバーの中心

になって農産物即売会や農業イベントを運営。「グリーンクラブのメンバーと交流し皆で励まし合う中で、農作業に向き合うパワーをもらっています。若手農業者が少ない都会で、お互いを高め合うかけがえのない仲間たちです」と、実感をこめて仲間の大切さを語る。「自分の農産物だけをPRするのではなく、皆で工夫しあって杉並の野菜や花の良さを区民に伝えていけたらいいですね。一人では張り合いがないですから」。真剣な中に優しい表情を見せた。

※農業者自らが5年後の農業所得等の目標を掲げ、経営改善計画を作成し、その計画が区に認定された者のこと。農業振興の中心的な担い手と位置付けられている。



杉並区グリーンクラブの活動紹介

杉並区グリーンクラブは、区内の若手農業者で作る農業団体。現在、30～40代の農業後継者を中心に、35名のメンバーが活動中。それぞれが多忙な農作業に従事しながら、若手だけで年数回の農産物即売会を開催し、秋の「杉並区農業祭」では杉並野菜の宝船を制作するなど、各種イベントでも力を発揮しています。平成29年度の会長を務めている細刈良成さんは、「若手同士で、情報交換しあえる貴重な場でもあります。音楽やバイクなど共通の趣味で交流するメンバーもいますよ」と、活動の

魅力を語ります。

「杉並区グリーンクラブ朝採り野菜と草花の即売会」が行われるのは、杉並区役所西棟玄関前。杉並区公式アニメキャラクターなみすけがプリントされたお揃いのブルーのポロシャツを着たメンバーたちが、商品を手際よく並べます。夏の即売会では、オレンジ色のトマトや、丸いズッキーニなど、若手のセンスが光るおしゃれな野菜も登場。「白いトウモロコシはビュアホワイトという、茹でて美味しい品種。焼きトウモロコシにするなら黄色いゴールドラッシュがおすすめです」と、会話も弾みます。草花のコーナーは、涼しげな夏の花苗やブルーベリーの植木、実が付いたミニトマトなどが人気。毎回来るといふ女性のお客様が「良い苗が手頃な値段で手に入り、農家の方に育て方を聞きながら買えるので楽しみにしています」と笑顔で話していました。



杉並の野菜を食べてみたいと思ったら!

直売所以外でも、即売会などで杉並の野菜を買うことができます。ぜひ足を運んでみてください。

開催日	イベント名	場所	販売農産物	問合せ先
毎週火曜	杉並中野支店展示即売会	杉並会館入口前 (上荻 3-29-5)	野菜・草花	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
毎月第3土曜	座の市	座・高円寺 (高円寺北 2-1-2)	野菜	座・高円寺 TEL.03-3223-7500
9月21日(木)	のもののマルシェ	JR 阿佐ヶ谷駅	野菜	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
10月9日(祝)	永福体育館 秋のスポーツフェスティバル	区立永福体育館 (永福 3-51-17)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
10月9日(祝)	下高井戸区民集会所まつり	下高井戸区民集会所 (下高井戸 3-26-1)	野菜	永福和泉地域区民センター協議会 TEL.03-5300-9412
10月14日(土)	障害者福祉会館秋まつり	杉並障害者福祉会館 (高井戸東 4-10-5)	野菜・草花	障害者福祉会館 TEL.03-3332-6121
10月14日(土) 15日(日)	阿佐ヶ谷グリーンマーケット(秋)	阿佐ヶ谷神明宮 (阿佐ヶ谷北 1-25-5)	野菜、花木、 園芸用品	阿佐ヶ谷神明宮 TEL.03-3330-4824
10月19日(木)	のもののマルシェ	JR 阿佐ヶ谷駅	野菜	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
10月21日(土)	花と緑の井草祭り	井草森公園 (井草 4-12-1)	野菜・草花	東京商工会議所杉並支部 TEL.03-3220-1211
10月21日(土)	あんしん介護フェア	浴風会 広場 (高井戸西 1-12-1)	野菜・加工品	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
10月22日(日)	アグリフェスタ 2017	烏山区民センター広場・ 烏山区民会館ホール (世田谷区南烏山 6-2-19)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
10月29日(日)	永福町オータムフェスティバル	永福町南側永福通り周辺	野菜	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
11月 4日(土) 5日(日)	杉並区農業祭 (すぎなみフェスタと同時開催)	桃井原つば公園 桃井 3-8-1	野菜・草花・ 植木	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
11月5日(日)	八成祭り	八成区民集会所 (井草 1-3-2)	野菜・草花	井草地域区民センター協議会 TEL.03-3301-7723
11月10日(金)	杉並中野生産部会即売会	杉並グリーンセンター (阿佐谷南 3-13-2)	野菜・草花	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
11月11日(土) 12日(日)	東京女子大学 VERA 祭	東京女子大学 (善福寺 2-6-1)	野菜	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
11月11日(土) 12日(日)	農芸祭	都立農芸高校 (今川 3-25-1)	草花・果樹・ 加工食品ほか	同校 TEL.03-3399-0191
11月18日(土)	城西地区展示即売会	JA 東京中央城西支店 (成田東 5-18-7)	野菜・草花・ 植木(バザー有)	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
12月8日(金)	城西生産部会歳末即売会	区役所庁舎前広場 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
12月14日(木)	杉並中野生産部会即売会	区役所庁舎前広場 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
12月26日(火)	グリーンクラブ歳末即売会	区役所庁舎前広場 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136

※最新情報は、随時、広報すぎなみなどをご覧ください。



杉並農人 第5号

平成29年9月

企画：杉並区

制作：NPO 法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー

協力：杉並区農業者（JA 東京中央城西生産部会、JA 東京中央城西地区青壮年部、JA 東京中央杉並中野生産部会、JA 東京中央杉並中野地区青壮年部、柿木園芸研究会、井草園芸研究会、高井戸花卉研究会、杉並区グリーンクラブ）、JA 東京中央、杉並区民の皆さん

◎お問い合わせ

杉並区産業振興センター都市農業係 〒167-0043 杉並区上荻一丁目 2-1 インテグラルタワー2F TEL：03-5347-9136

参考：杉並区発行『ふれあい農業すぎなみ 農産物直販マップ 2017』

※杉並区 HP でも公開しています。「直販マップ」で検索してみてください。